

当事者部会からの情報発信について、考えてみましょう！

どんなことを、どんな方法で発信するかについて、各回の前半で話し合います。

誰が何をやるか役割を決めて、予定をたてましょう！

● 情報発信って？

障害のある人が周りの人に向けて、いろいろな気持ちや考えを自分で伝えることです。

1. 今年度からこんなことをしませんか？

当事者部会をいろいろな人に知ってもらうために、広報誌をつくりませんか？
大きさはA4（この紙と同じ大きさ）で表と裏の両面に記事を載せます。
文字だけではなく、写真やイラストを載せた楽しい新聞にしませんか？

たとえば・・・

- ① 地域自立支援協議会とは何か、当事者部会とは何かを伝えませんか？
- ② 今年度、当事者部会で皆さんが話し合ったことを要約して載せませんか？
- ③ 生活していて嬉しいと感じること（ヘルプマークを付けていたら席を譲ってもらえた！）、困ること（階段のそばにはエレベーターをつくってほしい！）などを伝えませんか？
- ④ 将来はどんな生活を送りたいか、伝えませんか？
- ⑤ 当事者部会の皆さんの自己紹介を載せてもいいですね！

2. 当事者部会として、来年度はどんなことに取り組めばいいと思いますか？

たとえば・・・

- ① 来年度も広報誌をつくって、地域の皆さんにいろいろ伝えませんか？
来年度は、当事者部会の皆さんが体験したことを発信しませんか？
 - ・料理教室などの講座に参加してみました。
 - ・ピアカウンセリングに参加してみました。
 - ・地域の実情を知るために、みんなで街中へ出かけてみました。
 - ・文京総合福祉センターまつりに参加してみました。
- ② 外へ出て、講演会などで話をしてみませんか？

みんなで話し合って決めましょう！

